

ケニスのみらい科学教育創造センターについて

大阪教育大学は産官学連携により教育の高度化や教育課題の解決に取り組む共創拠点として、令和6年度4月天王寺キャンパス内に「みらい教育共創館」をオープンしました。ケニスは同館5階の産官学連携フロアのオープンラボに、「みらい科学教育創造センター」を開設しました。企業やNPO 法人が大学と協働で課題解決や共同研究に取り組むことができるオープンラボで、今後、様々な研究資源等を活用しながら、日本の教育の未来を変えていく協働事業に取り組みます。

2つのプロジェクトについて

①大阪の理科を変えるプロジェクト

2023年国立教育政策研究所から学力調査テストの結果により、**大阪府は小学校理科で最下位、中学校理科で下から2番目など、学力問題が露呈しました。**この課題の解決に向けてすでに動き出しており、現在は志を同じくする啓林館や大阪教育大学と共に具体的な対策を進めています。**みらい教育共創館への入館によりその他の企業や団体などとのコラボレーションを進め、本取組の更なる発展を目指します。**

②未来教育の創造プロジェクト

教育現場では**学びのSTEAM化（教科横断的な学習）**や**探究学習へのニーズがあるが、“その準備に時間がかかる”、“探究学習に使えるツールが整っていない”、“やり方がわからない”**などの課題があります。そこで、この2つ目のプロジェクトは**ケニス独自のネットワークを活用し、協力企業、大学、NPO・財団と連携し教材や教員の研修プログラムを作成**します。学校の内外から教育現場を支える**持続的な地域コミュニティづくり**を目指します。

新しい取り組みのポイント：

- ・学力低下に対する方針の明確化
- ・先生方が情報収集・交換できる場所の提供
- ・時代に合う新しい教育コンテンツの創出の加速

